きいあーじゅるなーるスチ道信

8 月に入りました。連日、熱中症アラートが出るほどの酷暑が続いています。東北の方では洪水などの被害 も出ており、熱と水に対しての意識を強く持つ必要があると感じるところです。

熱中症や線状降水帯にも注意が必要ですが、宮崎県下、コロナ感染者が爆発的に増えてきています。人口 10 万人に対しての感染者比率も全国トップ10に入っており、九州全体が高い比率で感染増加しています。経済 活動と感染予防の同時進行が必要なのはわかるのですが、医療福祉側からするとこれ以上は、水際対策等でと ても防ぎきれないところまでコロナウイルスが迫ってきていると言わざるを得ない状況です。

経口薬での治療が可能になる前に2類→5類へ格下げしてしまうと、もう感染を止めることはできないだろ うと考えているところです。生活弱者にとっては、とても厳しい状況になることが予想されます。この通信を 書いている段階では、基礎疾患のあるかたや後期高齢者はできるだけ人の集まるところへの外出を控えるよう にと、連日報道されています。また我々、医療福祉関係者に対しても同様の要請が来ています。

様々な業種や人々の、様々な意見や都合があると思われます。一つの答えで解決できるほど世の中は単純で はありませんので、今後の世の中の流れを見ながら自分たちの手の届く範囲で、できる限りのことを行ってい くしかないと思うところです。

※7 月は皆様の写真が少なくなっています。職員の濃厚接触疑いが続き、レクリェーションや体操などの活動 が限定的にしか行えませんでした。感染予防の観点から活動の自粛が続きました事をお詫び申し上げます。

<<面会について>>

- ※宮崎県下、感染急拡大に伴いまして面会はガラス越しとなります。(ドアは開けることができません)
- ※面会人数については2人まで。
- ※入所者様との接触は禁止行為となります。
- ※面会時間は一家族15分までとさせていただきます。
- ※県外者については、従来通り帰省されてから 2 週間は面会ができません。(帰省時にPCR検査を受けてい る場合は、検査結果が分かってから3日間経過後、4日目から面会可能となります)
 - ※感染の疑いについて早期発見できるよう、管理者が中心となり、毎日の検温の実施、食事などの際におけ る体調の確認を行う等により、日ごろから利用者の健康状態や変化の有無等に留意する。
 - ※職員の健康管理に留意し、出勤前の体温計測を徹底。発熱、咳などの症状が認められる場合には出勤しな い・させないこと。

※ご不便をおかけしておりますが、面会の時間については 13 時 ~14 時の間で前日までのご予約をお願いい たします。

れでは、7月の皆様の日々のお姿をご覧ください(*^ ^*)









